

栃木県総合文化センター 狂言シリーズ 第二十三弾!

# 狂言 万作の会

月見座頭

解説

野村 萬斎

休憩

座頭

野村 万作

弓矢太郎

太郎

野村 萬斎



上京の男

高野 和憲  
後見 内藤 連

当屋

太郎冠者

立衆

深田 博治  
中村 修一  
石田 幸雄  
竹山 悠樹  
内藤 連  
飯田 豪  
後見 石田 淡朗



野村 万作 (人間国宝)



野村 萬斎



2018年 (平成30年) 10月3日(水)

午後6時30分 開演(開場 午後6時)  
栃木県総合文化センター(県庁前) メインホール 特設能舞台

入場料金 (全席指定・消費税込)

SS席 4,800円  
S席 4,000円

A席

3,000円 (一般)  
2,000円 (25歳以下)

発売日 平成30年7月6日(金)  
午前10時から下記プレイガイドで取扱い

主催

公益財団法人 とちぎ未来づくり財団  
— 青少年の健全育成と県民文化の振興を目指します —

協力

栃木県謡曲連盟

お問い合わせ

公益財団法人とちぎ未来づくり財団 文化振興課  
〒320-8530 宇都宮市本町1-8 栃木県総合文化センター内  
TEL 028 (643) 1010 (平日8:30~17:15)

お願い・お断り

- 就学前のお子様の入場はご遠慮ください。
- 都合により、出演者等が変更になることがありますので予めご了承ください。
- 会場内では携帯電話の電源を必ずお切りください。
- 会場には駐車場がございます。公共交通機関等をご利用いただくか、周辺の有料駐車場をご利用ください。  
※栃木県庁の地下駐車場がご利用頂けます。

チケット発売窓口

●栃木県総合文化センタープレイガイド(午前10時~午後7時)

※お席を確認しながらご予約いただけます。  
セブンイレブンでのお支払い・チケットお受取も可能です。

電話予約 028 (643) 1013

インターネット予約 <http://www.sobun-tochigi.jp>

●宇都宮市文化会館プレイガイド

●FKDショッピングプラザ 宇都宮 3F

# 狂言 万作の会

あらすじ

月見座頭(つきみざとう)

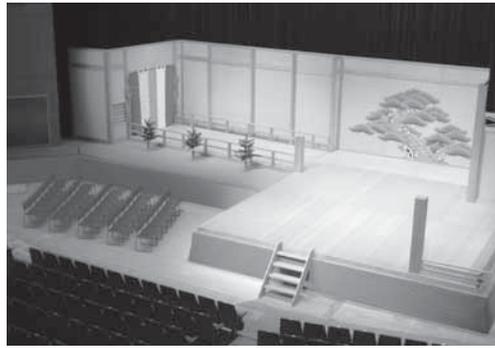
仲秋の名月の夜。座頭が河原で虫の音に聞き惚れていると、街から月見にきたという男が声をかける。歌の詠み合いで意気投合した二人は、謡いつ舞いつささやかな酒宴を楽しむ。和やかなうちに別れの挨拶をかわし、座頭は気分良く帰途に着くが、突然…。

和やかな雰囲気の前半から一転し、後半は人間の不条理な心理が顕れる深さを持つ名曲です。人間心理の恐ろしさと美しさを巧まずに描いた佳作です。

弓矢太郎(ゆみやたろう)

天神講の集まりで、太郎は臆病だがいつも弓矢を携えて強がつているので、仲間たちは恐い話をして太郎を脅かすことにする。そうとは知らず、いつものように勇ましい姿で現れた太郎は、狐の執心の話や天神の森に出た鬼の話をかき回してしまふ。息を吹き返すとなおも強がりという太郎に、仲間はある賭けを持ちかけるのだが…。

夜でも煌々と明るく現代とは違い、真つ暗闇に薄明るい松明が灯るだけの時代。そんな状況を思い浮かべると、登場人物の繰り広げる世界観が、一層お楽しみ頂けるような演目です。



栃木県総合文化センターメインホール 特設能舞台

## 野村万作 (のむらまんさく)

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を湛える、品格ある芸は、狂言の一つの頂点を感じさせる。国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。狂言の技術の粋が尽くされる秘曲『釣狐』に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞。その他、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、旭日小綬章等多数の受賞歴を持つ。『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』『秋江』『法螺侍』『敦一山月記・名人伝』等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。



## 野村萬齋 (のむらまんさい)

1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台『敦一山月記・名人伝』『国盗人』『子午線の祀り』など古典の技法を駆使した作品の演出など幅広く活躍。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通し狂言の在り方を問うている。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞等受賞。「子午線の祀り」の再演で2017年度毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞を受賞。世田谷パブリックシアター芸術監督。



## 県庁地下駐車場のご利用について



栃木県総合文化センターにお越しのお客様は  
**土・日・祝日** [9:45~21:30] と**平日の夜間** [17:00~21:30] は  
**2時間まで無料**で県庁地下駐車場をご利用いただけます。

直接入庫いただき、入庫の際に発行される  
**駐車券を総合案内(プレイガイド)または  
管理事務室にお持ちください。**

駐車券に総合文化センターの受付スタンプ押印が必要です。

- 2時間以上ご利用の場合は、30分ごとに150円となります。
- 左記の日時以外は、ご利用いただけませんのでご了承ください。
- 21:30以降は出庫できませんので、ご注意ください。
- 県庁閉庁日**はご利用いただけません。  
(閉庁日は県庁ホームページでご確認ください。)

お問い合わせ 栃木県総合文化センター 利用サービス課 ☎028-643-1000

収容台数400台 ※満車の際はご容赦ください。

